

あの日を知る、伝える

飛行場建設のための立ち退き命令
移転作業は、本当に大変だった

昭和18年に国民学校を修了し、高松にあった県たばこ試験場で研究生をしていました。試験場の修了式の日、親から「飛行場建設のため、実家周辺に立ち退き命令が出ている。人手が足りないからすぐに戻って来るように」と言われました。父は年を取っており、兄2人は戦地に行っていたため、動けるのは私しかいなかったのです。

当時は自動車もなく、狭い道幅に合わせて荷物を運ぶには、猫車（手押し車）だけが頼りでした。家の基礎石や石垣など、あらゆるものを積んで雨の日も何度も往復。移転日は決まっており、それを過ぎるとブルドーザーですべて潰すと言われていました。移転作業は本当に大変

で、死ぬ思いをしました。屋根の上で瓦を降ろしているときに空襲警報が鳴ることがあり、屋根の上から飛び降りて隠れていました。毎日が重労働で、疲れて食事をする気力もありませんでした。

父は、久保さんという方と2人で地域の警防団に入っていました。空襲警報が鳴ったら2人で集落を見回り、避難の指示をする役割です。ある日、2人で薬師寺のクスノキの前にいたところ、上空からグラマンに射撃されました。父は両太ももに大けがを負って血まみれで倒れており、私が猫車に乗せて近所の病院へ運びました。痛み止めを打つ間もなく手術となり、「痛い、痛い」と叫ぶ父親を必死で



INTERVIEW
熊谷 富男さん（出作町）

抱え込みました。命は助かりましたが、半年ほど歩くことができず、片足が5センチメートルくらい短くなりました。終戦の日、私は18歳でした。同級生の多くが戦地に行き、戻ってきませんでした。なんでこんな戦争したんやと腹が立つて仕方なかった。無駄な戦争を、二度と繰り返してはいけません。



高橋剛さん（出作町） 宅の庭に残る飛行場滑走路の跡。高橋さんは「貴重な戦争遺構として残しておきたい」と話す

BOOK

戦争を伝える絵本

市内図書館で貸し出ししている絵本を集めました。このほかにも図書館には、戦争や平和をテーマにした絵本や書籍がたくさんあります。この夏、本を読みながら平和の大切さを考えませんか。



『柞田飛行場』

すぎもとれいこ/文
真鍋茂明/絵（愛と心を語り継ぐ会）
観音寺航空基地（通称・柞田飛行場）を題材に戦争の悲惨さを描く



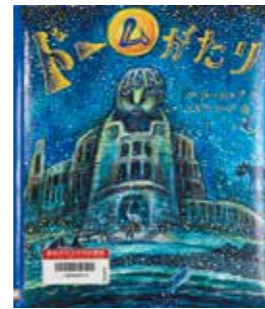
『ちいちゃんのかげおくり』

あまんきみこ/作 上野紀子/絵（あかね書房）
悲惨な戦争の中、家族とはぐれて幼い命をとじた女の子の姿を描く



『くつの音が』

あさのあつこ/作 古谷三敏/絵（今人舎）
最愛の息子を戦地へ送り出した母親の後悔。若い世代へ語り継ぐメッセージとは



『ドームがたり』

アーサー・ビナード/作、スズキコージ/画（玉川大学出版部）
広島を100年以上見つめてきた原爆ドームが語り始める

問い合わせ先 中央図書館 ☎23-3960 大野原図書館 ☎54-5715
豊浜図書館 ☎52-1206 市立図書館ホームページ▶



EVENT

ふるさと学芸館企画イベント
「平和を願う～黒板アート～」

これからの未来、人々が安心して暮らしていけるよう、平和への願いを込めた「黒板アート」を制作します。

当館の多目的ホールに黒板を設置していますので、平和を願うメッセージを自由に書き込んでください。皆さんのメッセージが書かれた黒板は、受付期間終了後に平和を願うオブジェとして展示・紹介します。市内外を問わず、誰でも書き込みできます。皆様のご来館をお待ちしています。

●ご来館が難しい人へ

メッセージは、メールやファクスなどでも受け付けます。

●受付期間 8月14日(日)まで

問い合わせ先

ふるさと学芸館 ☎☎24-8123
©furusatogakugeikan@snow.ocn.ne.jp

平和祈念の黙とうをささげましょう

原爆死没者など、大戦において亡くなられた人々を追悼し、平和を祈念するため、黙とうをささげましょう。

- 広島、長崎に原爆が投下された日
日時 8月6日(土)午前8時15分から1分間
8月9日(火)午前11時2分から1分間

- 戦没者を追悼し、平和を祈念する日
日時 8月15日(月)正午から1分間

原爆被爆パネル展 高校生平和ポスター展

日時 8月5日(金)～16日(火)
※最終日は午後3時まで
場所 市役所1階エントランスホール

問い合わせ先 危機管理課 ☎23-3940
☎23-3920

BOOK



定価2000円(税込み)

観音寺市戦争体験記『戦争の記憶』

戦争体験者の証言や、市内に残る戦争遺跡や関係資料などをまとめた本です。戦争の記憶を受け継ぐために、ぜひご一読ください。文化振興課や大野原中央公民館、豊浜中央公民館で購入できます。また、市内各図書館でも貸し出ししています。

問い合わせ先

文化振興課 ☎23-3943 ☎23-3956
©bunka@city.kanonji.lg.jp

